



ミシュラン二つ星を獲得したシェフが総料理長

「三瀧荘」とは異なる都市型デザイン

“LEDシャンデリア”を導入した「広島モノリス」2月15日OPEN

ウェディングプロデュース・レストラン運営の(株)ノバレーゼ(本社:東京都中央区、浅田剛治社長、マザーズ上場、資本金:5億8千万円)は、完全貸切型(ゲストハウス型)の婚礼施設「広島モノリス」を、広島市東区に2010年2月15日(月)にグランドオープンします。

「広島モノリス」は、土日祝日は昼夜各1組限定(1日2組限定)の貸切型婚礼施設として、平日はレストランとして運営します。

当社が昭和初期・和洋折衷の歴史的建造物を再生、2009年10月16日(金)にオープンした「三瀧荘(みたきそう)」とは異なり、“モダン・ラグジュアリー”をデザインコンセプトにした都市型ゲストハウスです。



また、式場照明に演出・デザイン性・コストに利点がありエコロジー効果もあるLEDライトを導入します。

料理は、レストラン「ピエール・ガニエール・ア・東京」で、ミシュラン二つ星を獲得したシェフ・入江誠が、世界各国から厳選した食材のほか、広島市近郊の食材をふんだんに取り入れた地産地消のフレンチ・メニューを提供します。

ゲストハウス型の婚礼施設が多数点在し、業界激戦区となっている広島市ですが、お客様の新たなブライダルスタイルへの需要があると判断、高価格帯路線と、他店にはない店舗設計・立地条件・サービスで顧客拡大を目指します。

広島モノリスの特徴

式場照明に211個のLEDライトを導入、演出・デザイン性・コストに利点、エコ効果も

婚礼会場は、開放的でゆったりとした空間を演出できるよう、天井高を約6m設けます。

天井面には、空間をより有効的に活用するとともに、より高度な照明演出を実現するため、従来のハコゲンライトに替え211個のLEDライトを導入します。

LEDライトは、天井から吊るすタイプではなく、天井





全体に敷き詰めることが可能なため、空間全体を広く活用することが可能です。明度や色温度を微調整できるため、照明演出にも優れています。天井面ほか、間接照明にもLEDライトを使用します。

また、LED ライトは従来のハロゲンライトに比べてエコロジー効果があるほか、寿命も約 10 倍長く、約 10 年に 1 回の交換で済む利点もあります。

弊社では、2008 年 12 月にオープンした「高崎モノリス」から LED ライトの導入を始めました。「高崎モノリス」の場合、初期費用が 350 万円から 380 万円増加しましたが、施設維持費を年間約 80 万円から 105 万円ほど圧縮できると想定しています。

弊社が LED ライトを導入するのは「広島モノリス」で 2 件目です。

日本庭園を望む“モダン・ラグジュアリー”な設計

「広島モノリス」は、約 1,520 m²の敷地内に、水をテーマに造られた日本庭園を中央に配置、その周りを囲むように婚礼会場やチャペル、ラウンジを併設させます。

各施設の庭側をガラス張りにした開放感ある空間をつくります。

デザインコンセプトは、“モダン・ラグジュアリー”です。丸みを排除した直線的な外観や内装、華やかな素材やモチーフを壁面や装飾に使用したデザインです。

庭は比叡山延暦寺阿弥陀堂などを手掛けた京都の久保造園が手掛ける本格的な日本庭園です。昼は開放感ある自然美を、夜はライトアップされた幻想的な庭園をお楽しみいただけます。

高さ 2m の噴水で新郎新婦を祝福

披露宴会場の新郎新婦のメインテーブル後方部には池や日本庭園が広がっており、両名が会場に入場しテーブルに着席した瞬間に、池から高さ 2m の噴水が噴き出す演出を取り入れます。



全面ガラス張りのチャペル、祭壇越しには滝も

チャペルは、水に囲まれた全面ガラス張りの独立型チャペルです。中に入ると四方から入る光と、白の祭壇と床が幻想的な世界をつくります。

祭壇越しに“滝”が流れ、清涼感溢れる挙式を演出します。夜は、ライトアップし、昼夜で雰囲気異なるチャペルとなります。



ミシュラン二つ星を獲得した料理長が、地産地消のメニューを展開

婚礼料理およびレストランの総料理長は、仏の三つ星シェフであるピエール・ガニエールが東京港区にオープンし、ミシュランガイド東京版で二つ星を獲得したフランス料理レストラン「ピ



エール・ガニエール・ア・東京」の元料理長・入江誠が務めます。

“厨房のピカソ”と評されるピエール・ガニエールの独創的な料理法に加え、渡仏し三ツ星レストランはじめ7店で修行を積んだ技術を活かし、世界各国から厳選した食材のほか、広島市近郊の食材をふんだんに取り入れた地産地消のフレンチ・メニューを提供します。

高価格帯路線で“大人ウエディング”の新マーケットを創出

広島県の婚礼費用の客単価平均は292.3万円¹です。弊社は平均約350万円のプライダルを提案します。最近のトレンドにおいて、“可愛いスタイル”より“シックで大人な雰囲気”や“他にはない”“こだわりのある”プライダルを望むお客様が増えています。

晩婚化が進む中、そうした20代後半から30代の新郎新婦をターゲットに、新たな高価格帯の“大人ウエディング”のマーケットを確立します。

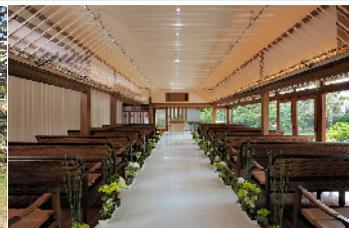
他県と異なるマーケット事情、デザインが異なる2施設を有効活用

新郎新婦が披露宴会場を申し込むまでに訪問する会場数は、岡山・山口県が1ヶ所と少ないのに対し、広島県は会場を2ヶ所見てから決定する割合が最も多く、24.2%を占めているのが特徴です。また2~4ヶ所を訪問する方は57%を占めます²。

「広島モノリス」は、“モダン・ラグジュアリー”をデザインコンセプトとした都市型ゲストハウスで、「三瀧荘」は昭和初期の歴史的建造物を婚礼施設にリノベーションした再生型ゲストハウスです。デザインが全く異なる店舗を有することは、お客様に双方を御案内できるメリットがあり、会場訪問者の囲い込みにより、両物件の顧客拡大に拍車がかげられると予想しています。

< 三瀧荘との違い >

	広島モノリス	三瀧荘
施設タイプ	シンプル&モダンな都市型施設	歴史的建造物の再生
デザインコンセプト	モダン・ラグジュアリー	和モダン
料理	創作フレンチ	和食



広島モノリス 外観(左)とラウンジ(右)

三瀧荘 外観(左)とチャペル(右)

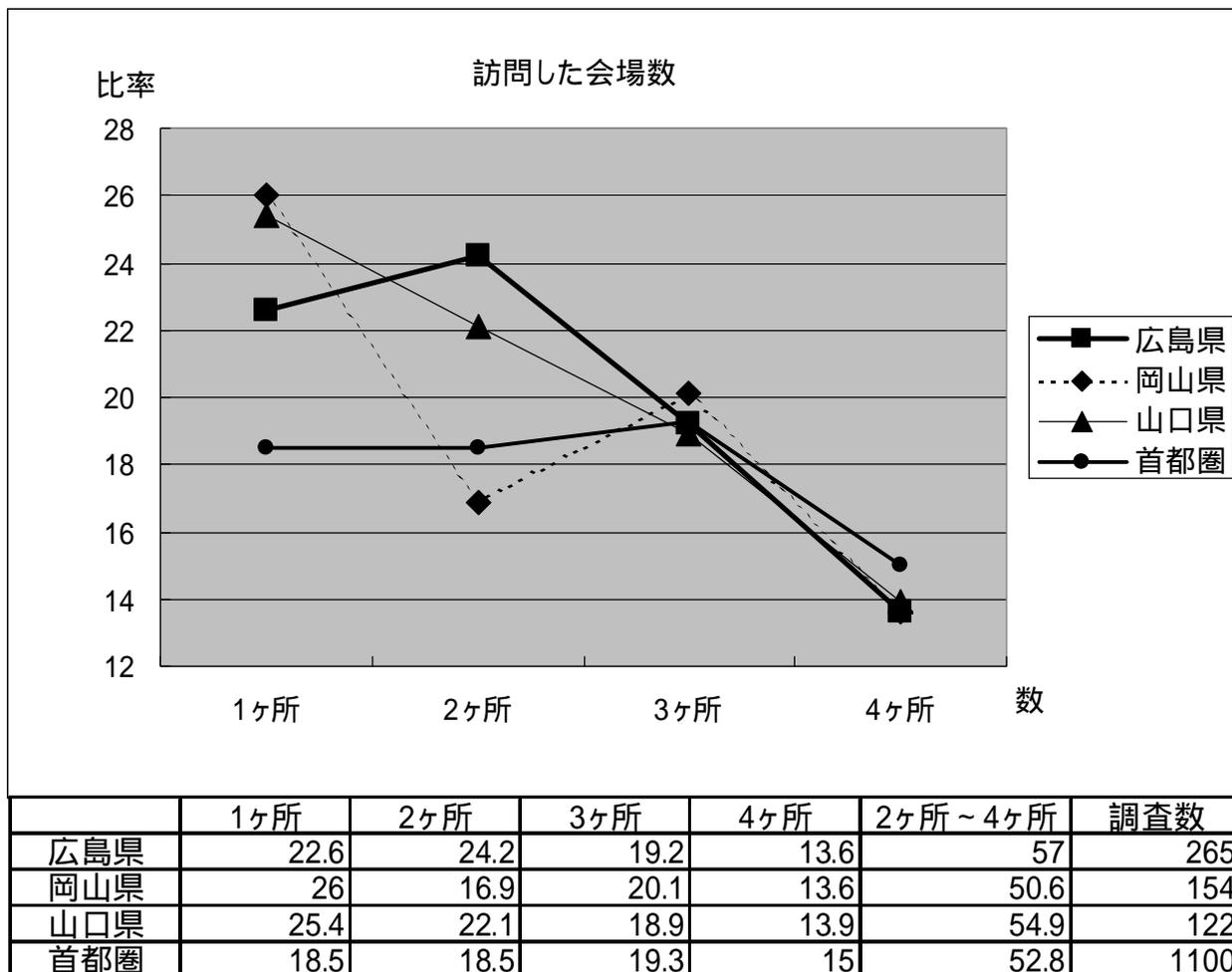
立地条件も強み

披露宴会場を訪問する際の重視点は、1番目が“会場の雰囲気”で2番目が“交通の便が良いこと”です³。

「広島モノリス」はJR広島駅から、「三瀧荘」はJR横川駅から、それぞれ徒歩10分という好立地です。広島市には多数の競合他社が施設を展開していますが、多くが駅から離れており、JRの駅に近い弊社物件は、他社より優位性のある立地条件です。

1~ 3 出所:ゼクシィ 結婚トレンド調査 2008 プライダルマーケット編 岡山・広島・山口 版

2 詳細は次頁のグラフをご参照ください



広島モノリス施設概要

施設名	広島モノリス
住所	〒732-0051 広島県広島市東区光が丘 8-22
交通	JR 広島駅より徒歩 8 分 / 広島高速道路 間所出入口より 10 分
電話番号	082-212-1161
URL	http://www.hiroshimamonolith.jp/
開業日	2010年2月15日(月)
営業形態	平日[レストラン営業] 土日・祝日[婚礼営業] 昼夜各1組限定(1日2組限定)の貸切型婚礼施設
施設概要	地上2F、地下1F建て、鉄骨造(一部鉄筋コンクリート造)
敷地面積	敷地面積: 1,517.88 m ² ・述べ床面積: 約 1000 m ² 予定 ・バンケット面積: 約 200 m ² 予定 ・チャペル面積: 約 98 m ² 予定
設備	チャペル、メインダイニング、ラウンジ、テラス、個室、新郎新婦控え室、クローク ほか
収容人数	ダイニング最大着席数: 120 席
デザイン	モダン・ラグジュアリーをコンセプトにした都市型ゲストハウス
婚礼客単価平均	約 350 万円
年間婚礼見込み数	約 170 組
年間売上目標	約 6 億円
料理	フランス料理

